

オフィスビルのセキュリティ運用支援システム “カードマネジメントシステム”

水野邦一*
吉川 寛**

The Support System for Operators of Office Building Access Control System, “ID Card Management System”
Kunikazu Mizuno, Hiroshi Yoshikawa

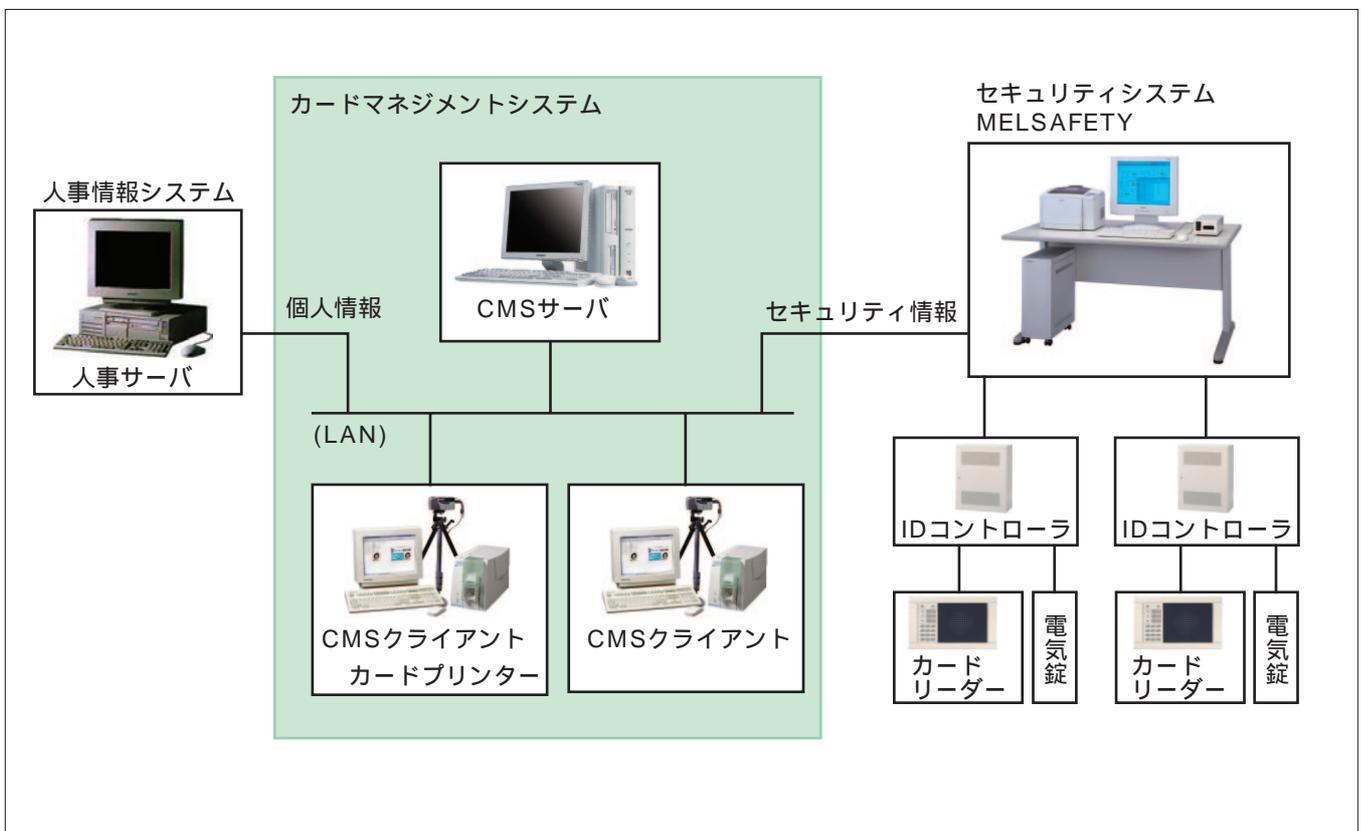
要 旨

昨今、オフィスビルでは、IDカードを利用したセキュリティシステムが基幹設備として位置付けられるようになってきた。オフィスビルは企業のグローバル化、業務形態の多様化から24時間稼働を求められ、また、オフィスワーカーだけでなく訪問客やビルメンテナンス業者、運送業者など様々な人が入館し利用する。そのような状況で、IDカードの管理を含めビルの入館セキュリティの運用は複雑であり、管理上も多大な負荷となっている。

本稿では、セキュリティの管理・運用業務を支援するシステムとして、カードマネジメントシステム(Card Management System : CMS)について紹介する。

CMSは、ビルのセキュリティの管理・運用の効率化を目的としたシステムであり、セキュリティシステム又は人事システムと接続して以下のような機能を実現する。

- (1) IDカードの印刷、発行管理と通行制御への即時反映
- (2) 外来者の受付、入館管理業務の支援
- (3) IDカード使用記録に基づく在場把握・施設利用集計管理
- (4) 管理者の運用ニーズに応じた通行権限設定手段の提供
- (5) 人事システムとの個人情報の共有(個人情報更新の自動化)



カードマネジメントシステム(CMS)のシステム構成例

CMSは、セキュリティシステムと接続して通行制御の判定基準となる通行権限や通行履歴などのセキュリティ情報を授受し、ビル管理者に対してセキュリティ管理上有効なデータとして提供する。また、人事情報システムと接続し、人事異動の際にセキュリティシステム上の個人情報を自動更新することにより、管理の省力化を図る。